

(要領様式第5号)

## 研修カリキュラム

年度	令和8年度
分野	乳児保育
実施機関	一般社団法人保育のデザインアドバンス

	研修名	講師名	内容	研修形態	時間	総時間数	開催日程	会場	定員
1	乳児の世界 (乳児保育の意義)	保育SoWラボ 代表 井桁 容子	これまでに解明されてきた乳児の多様な力と、0～2歳の子どもの具体的な姿を重ね、乳児の世界の捉え方を解説している。	講義＋演習(eラーニング)	2時間6分	15時間21分	令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人
2	乳児保育の基本 (乳児保育の発達に応じた保育内容)	株式会社保育のデザイン研究所 上席研究員 川辺 尚子	平成29年改訂(改定)の指針や要領に示されている重要なキーワード「資質・能力の3つの柱」や「養護と教育の一体的な展開」について、事例を用いて解説している。	講義＋演習(eラーニング)	1時間28分		令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人
3	発達をふまえた保育(0～2歳) (乳児保育の発達に応じた保育内容)	株式会社保育のデザイン研究所 上席研究員 川辺 尚子	子どもの発達を、子どもが、環境を通して何を体験し、何を考え、どんな力を蓄えているのかといった多様な視点で捉えるヒントを、事例を基に解説している。	講義＋演習(eラーニング)	1時間12分		令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人
4	子どもの「やりたい！」が発揮される環境 (0～2歳) (乳児保育の環境)	お茶の水女子大学 人間発達教育 科学研究所 客員研究員 宮里 暁美	保育の環境を考える時、子どもの姿を丁寧に観てみると、そこにはヒントがあふれている。どのような視点で子どもを観るのか、遊びだけでなく、睡眠や食事等の生活も含めて、多様な事例から学ぶ。	講義＋演習(eラーニング)	2時間6分		令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人
5	乳児への適切な関わり (乳児への適切な関わり)	保育SoWラボ 代表 井桁 容子	乳児保育における生活習慣と保育者の関わりを考える。又、保育者は子どもの感情表現をどのように捉え、関わればよいのかについて解説している。	講義＋演習(eラーニング)	1時間49分		令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人
6	子どもの姿に基づいた指導計画(0～2歳) (乳児保育の指導計画、記録及び評価)	東京家政学院大学 教授 和田 美香	計画や記録を単に形式的なものにせず、組織として方向性を共有し、子どもの成長に役立つ充実した保育を行うためのツールとして活用するための方法を、実践的に学ぶ。	講義＋演習(eラーニング)	2時間0分		令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人
7	0～2歳児を中心とした異年齢での保育 (乳児保育の発達に応じた保育内容)	株式会社保育のデザイン研究所 研究員 高城 恵子	小規模な園に限らず、1～2才合同で保育することの意味を考え、保育活動や安全確保の考え方について、実践の写真を基に学ぶ。	講義＋演習(eラーニング)	1時間50分		令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人
8	写真を使った記録 (乳児保育の指導計画、記録及び評価)	株式会社保育のデザイン研究所 上席研究員 川辺 尚子	保育の記録として写真を撮る場合、どのように保育に活用するかが重要である。写真から感じられる子どもの姿や育ちを職員間で共有し、保育を語り合うために実践的な視点で学ぶ。	講義＋演習(eラーニング)	1時間58分		令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人
9	保育に活かす絵本とおはなしの世界 (乳児への適切な関わり)	絵本作家・絵本コーディネーター こが ようこ	絵本とおはなしの特長や基本的な理解について解説している。語りのもつ力や魅力について具体的な実践を通して学ぶ。	講義＋演習(eラーニング)	0時間52分		令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人

※ 保育士等キャリアアップ研修の修了証の交付を受けるためには、1～9すべての研修を受講する必要があります。